

お客様各位

株式会社ミロク情報サービス

Galileopt／MJSLINK 給与大将における 令和7年分 年末調整計算のやり直し手順について

拝啓 日頃よりMJSのシステムをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

Edge Tracker 年末調整申告の不具合に伴う、配偶者特別控除額の再計算の手順についてご案内します。

敬具

記

以下の手順で対象の配偶者を確認し、年末調整計算のやり直しまたは再年調処理によって正しい配偶者特別控除額を適用してください。

① 対象の配偶者を確認する方法

Edge Tracker 年末調整申告から、令和7年分の年末調整申告データを受信し、給与大将で年末調整計算を行った後に、『年調区分チェック』を実施してください。

次のエラーが出ている配偶者の合計所得金額をご確認ください。配偶者合計所得金額が0円となっている配偶者が修正対象です。

区分	エラーNo	エラー内容
		対応方法
配偶者控除	305	配偶者特別控除の対象ですが、配偶者の所得金額が48万円以下です。
		配偶者区分、もしくは配偶者の所得金額を確認してください。 →令和7年度税制改正の改正前の法令を適用して年末調整を行った場合のみ表示されます。
	311	配偶者特別控除の対象ですが、配偶者の所得金額が58万円以下です。
		配偶者区分、もしくは配偶者の所得金額を確認してください。

上記エラーについて、すでに配偶者区分や配偶者合計所得金額を確認・修正済みの場合は問題ありませんので、②以降の作業は不要です。

【年末調整計算は行ったが、過不足税額の還付・徴収をまだ行っていないため、再計算可能な場合】

- ② ①の配偶者について、Edge Tracker 年末調整申告で配偶者の合計所得金額を確認します。
- ③ 『年末調整』>『年調データ入力（個人別／一覧型）』で、配偶者合計所得金額欄（（配）合計所得）に、②で確認した Edge Tracker 年末調整申告に登録済みの配偶者の合計所得金額を入力してください。

<年調データ入力（個人別）>

「(配) 合計所得」に、配偶者の合計所得金額を入力します。

※ データ交換を利用する場合は、[給与管理] > [社員情報] > 「年末調整」パターンに次の項目を設定し、「93000 (配) 合計所得」に配偶者の合計所得金額をインポートしてください。

「100100 社員 No」
 「999031 年調処理年」
 「999001 支給グループ No」
 「93000 (配) 合計所得」

④ 年調計算を行うことで、正しい年調年税額や過不足税額、還付・徴収税額が算出されます。

【すでに過不足税額の還付・徴収済で、通常の年末調整計算をやり直せない場合】

- ② ①の配偶者について、Edge Tracker 年末調整申告で配偶者の合計所得金額を確認します。
- ③ ①の配偶者について、再年調処理を行います。
 『年末調整』 > 『再年調処理』 > 『再年調準備処理』 で、①の配偶者がいる社員を選択します。

<再年調準備処理>

- ④ 『年末調整』>『再年調処理』>『再年調データ入力』で「(配)合計所得」に、②で確認した Edge Tracker 年末調整申告に登録済みの配偶者の合計所得金額を入力してください。

<再年調データ入力>

項目名	内容	項目名	内容	項目名	内容
調整支給合計	0	給与所得以外の額	0	未徴収充当額	0
調整社保合計	0	(配)合計所得	0	未徴収税額(内)	0
調整所得税合計	0			未払金額	0
前職古給合計					

項目名	内容
給与所得以外の額	0
(配)合計所得	1,000,000
カロナハ	0

「(配)合計所得」に、配偶者の合計所得金額を入力します。

- ⑤ 『再年調計算』を行うことで、正しい年調年税額や過不足税額、還付・徴収税額が算出されます。

- ⑥ 『年次更新』後に『再年調確定処理』を行うことで、再年調の結果求まった還付・徴収額を 2026 年（令和 8 年）データへ繰り越し、令和 8 年 1 回目の給与等で精算します。

※繰り越した還付・徴収税額は、『給与処理』>『給与準備処理』>『前年繰越税額確認』で確認することができます。

精算する給与等の支給回を変更したい場合も『前年繰越税額確認』で変更してください。

◆ 対象システム

- ・Galileopt DX 納入大将
- ・Galileopt NX-Plus 納入大将
- ・MJSLINK DX 納入大将
- ・MJSLINK NX-Plus 納入大将

ご不明な点がございましたら、MJS 担当支社にご連絡ください。

以上